

新報国マテリアル 成瀬 正社長



「前12月期の業績見通しと今期の事業環境について。」

「前期は当初予想よりは上振れし、第3四半期で出した予想のレベルで着地すると見込まれる。半導体製造装置は他の部品が入らないなどで滞っているところもあるが、需要自体は堅調。最先端のものには陰りが見えるが、パワー半導体など線幅の広いものは需要が続いている」

「原料となるニッケル価格が上昇しています。」

「低熱膨張合金はニッケル価格の影響をもちに受けるため、ベース価格を決め、ベースを超えた分を市場価格連動制として前月の価格を反映させている。客先には2021年からアナウンスしてきたので理解は得られている。今後電気代や副資材が上がってくるので、その部分もまたお願いしな

2023 トップインタビュー

サステナビリティ経営の針路

低熱膨張合金「3Dプリンティングで需要創出」

「これは有人ドローンのエンジン部品の金型に参入したい。これか

ければならないと考えている。今後の事業の展望について。」

「当社は低熱膨張合金の超耐摩耗、低熱膨張合金でも、金型や宇宙開発向けに力を入れている」

「超耐腐食EGNIS」や「超耐腐食EGNIS」や、道筋は見えてきたので諦めずに一歩一歩やってい

「EGNIS」は実機が割れた」など多様な問題が出てくるが、成果も出ているところ。い

「EGNIS」は実機が割れた」など多様な問題が出てくるが、成果も出ているところ。い

研究投資で会社の力底上げ

「低熱膨張合金粉末は粉末メーカーと共同開発を進めている。製造は外部の積層造形設備を多く持ち経験がある会社に任せており、今後規模を拡大する場合は当社による設備投入も検討する。3Dプリンティングなら中空にもできるし、小さな部品の複雑形状・軽量化に向いている。宇宙ビジネスなどに用途が出てくるのではなか。世の中もDプリンティングというのに目が向いてきているのだ」

「EGNIS」は実機が割れた」など多様な問題が出てくるが、成果も出ているところ。い

「EGNIS」は実機が割れた」など多様な問題が出てくるが、成果も出ているところ。い

「EGNIS」は実機が割れた」など多様な問題が出てくるが、成果も出ているところ。い

